

地域高規格道路の整備状況

HOKKAIDO ROADS
2018

高規格幹線道路と一体になって、地域発展の核となる都市圏の育成や地域相互の交流促進、空港・港湾などの広域交通拠点との連結等に資する路線を地域高規格道路として整備を推進しています。平成30年3月現在、整備を進めていくため、基礎的データの収集、路線全体の整備計画の検討等を進める「計画路線」として全国で約6,900kmが指定されています。

凡例

- 地域高規格道路**
- 計画路線
 - 開通済
 - 事業中
 - 計画調査中
 - 候補路線

- 国管理空港
- 特定地方管理空港
- 地方管理空港
- 国際拠点港湾
- 重要港湾

(平成29年度末)

路線名	起点	終点	延長	供用中(開通延長)
道央圏連絡道路	千歳市	小樽市	80 km	21 km
遠軽北見道路	遠軽町	北見市	60 km	4 km
旭川十勝道路	旭川市	占冠村	120 km	- km
釧路中標津道路	釧路市	標津町	100 km	20 km
渡島半島横断道路	長万部町	せたな町	60 km	20 km
根室中標津道路	根室市	中標津町	40 km	8 km
函館新外環状道路	函館市	函館市	15 km	2 km
帯広空港道路	帯広市	帯広市	3 km	2 km
松前半島道路	木古内町	松前町	60 km	- km
計			538 km	77 km

候補路線

札幌南環状道路	札幌市	北広島市		
帯広圏連絡道路	帯広市	池田町		
道東縦貫道路	美幌町	標茶町		

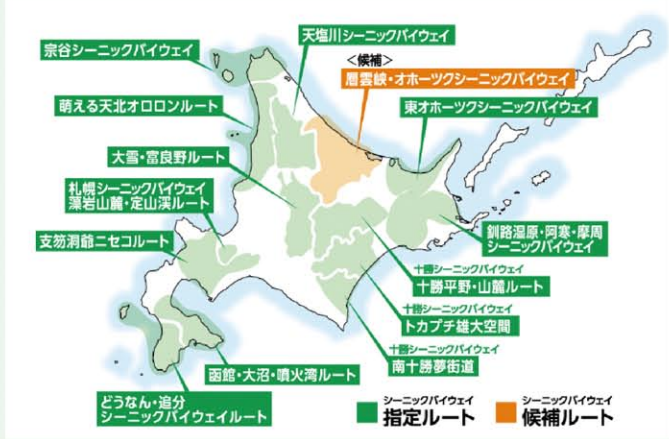
※候補路線: 地域高規格道路として整備を進める妥当性・緊急性等について基礎的な調査を実施する路線



シーニックバイウェイ北海道 ～世界水準の観光地の形成～

シーニックバイウェイ北海道は、みちをきっかけに地域と行政が連携し、「美しい景観づくり」「活力ある地域づくり」「魅力ある観光空間づくり」を目指す取組です。各ルートでは、道路の花植えや清掃、地域おすすめの絶景ポイントの整備や情報発信など、それぞれの地域毎に特徴ある活動を展開しています。

平成17年度より開始し、現在(H30.4.1)、13の指定ルートと1つの候補ルートが有り、約400団体が活動しています。また、平成30年度よりシーニックバイウェイ北海道の各ルートを代表する象徴的な景観のよい道路や、ビューポイントパーキングを「秀逸な道(仮称)」と称し、ドライブ観光客への情報発信・誘導、景観の重点的保全等の地域と協働した取組を推進します。



シーニックバイウェイ北海道の主な活動内容

- 美しい景観づくり**
活動団体や地域間の連携などにより、沿道景観をより魅力的にする活動
- 活力ある地域づくり**
地域資源を生かしたまちづくりの勉強会など、地域の誇りを育む活動
- 魅力ある観光空間づくり**
旅行者の満足度向上を目指し、観光メニューの創出、イベントの実施、情報発信など

